

平成 24 年度 シラバス	学年・期間・区分	2 年次 ・ 通年 ・ A 群	
	対象学科・専攻	電子制御工学科	
設 計 製 図 II (Drawing for Control Engineering II)	担当教員	福添 孝明 (Fukuzoe, Takaaki)	
	教員室	普通教室棟 3 階 (TEL : 42-9086)	
	E-Mail	fukuzoe@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態／単位の種別／単位数	講義・演習 / 履修単位 / 2 単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100 分)] × 30 回		
[本科目の目標] 設計段階にて必要となる図面の知識を学び、その読み書きができること。また、コンピュータ支援による製図 (CAD) について基本操作を学習し、図面が作成できるようになることを目標とする。			
[本科目の位置付け] 設計製図 I の復習も含まれているが、本科目は CAD を導入し、その習得に重点を置いている。また、本科目の内容は 3 年次の創造設計 I で必要となる知識・技術が含まれている。			
[学習上の留意点] CAD を用いた演習は、演習可能な時間が限られているため、特に集中して作業すること。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 製図の基礎知識	10	<input type="checkbox"/> 図形や寸法の表し方、寸法公差、はめあい、幾何交差、表面性状の表し方について理解できる。	教科書の pp.6-153 の内容について、概要を把握しておくこと。
2. 投影図演習	8	<input type="checkbox"/> 正投影図 (第3角法)、等角図、キャビネット図、2 点透視図の描き方を理解する。	教科書の pp.17-42 の内容について、概要を理解しておくこと。
3. 2D-CAD	10	<input type="checkbox"/> 2D-CAD を用いて、必要な図面が描けるようになる。	2D-CAD である AutoCAD について概要を把握しておくこと。
--- 前期期末試験 ---		授業項目 1, 2 について達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説	2	試験において間違った部分を理解できる。	
4. 3D-CAD	14	<input type="checkbox"/> 3D-CAD を用いて、部品作成・アセンブリ・図面作成ができる。	3D-CAD である Solidworks について概要を把握しておくこと。
5. 製品設計	14	<input type="checkbox"/> 示された仕様に基づく製品を設計することが出来る。	ロボコンなどの課題達成型競技について見ておくこと。
--- 後期期末試験 ---		授業項目 1, 2 について達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説	2	試験において間違った部分を理解出来る。	
[教科書] 初心者のための機械製図 第 2 版 藤本 元 森北出版			
[参考書・補助教材] 図面のポイントがわかる実践機械製図 藤本 元 森北出版			
[成績評価の基準] 期末試験の平均 (50%) + 小テスト・製図課題 (50%) - 授業態度			
[本科 (準学士課程) の学習・教育目標との関連] 3-c			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連]			
[JABEE との関連]			

Memo
